

パソコン上達のコツ（第一回）

今回の講習会ではパソコン上達のお手伝いをしたいと思います。パソコン初心者から脱却したい、スキルアップを目指したい方のための講座です。この講習会の達成目標を下に挙げておきます。

- ・パソコンの基本的な性能（CPU、メモリ、ハードディスク）を説明できること。
- ・WEBメールとPOPメールの違いを理解してフリーメールを取得して活用できること。
- ・タブブラウザの利点を知って快適にインターネットができること。
- ・検索エンジン（Google）の便利な検索の方法を身につけること。
- ・フォルダを作ってファイルを整理することができる。
- ・キーボードのショートカットキーを使うことができる。
- ・インターネットの危険を理解して最低限のセキュリティ対策ができること。

パソコンのカatalogを見よう！

パソコンを購入する際にチラシ等を見ると必ず載っているパソコンの性能を表す基準となる数値があります。特に重要なのはCPU・メモリ・ハードディスクです。

まず、CPUは処理能力の速さを表します。単位はHzで表されて1秒間に実行できる命令の回数のことです。CPUの性能が良いほど人間に例えると頭の回転が良いと言えます。

メモリは例えて言うならば、勉強机の広さにあたります。メモリが大きいほど同時にたくさんのソフトを立ち上げて作業をすることができます。人間でも勉強机が広いほど、たくさんの教科書やノートを並べて勉強できますよね。

逆に小さければ、いくら頭のよいCPUが作業しようとも広げられるスペースが限られるので作業効率が格段に悪くなり、パソコンの動作が鈍くなりフリーズする原因になります。メモリの大きさはGB（ギガバイト）、MB（メガバイト）という数値で表します。WindowXPを使っている場合、最低512Mは必要だと思います。

ハードディスクは必要なときだけ使うファイルを保存している場所で例えると本棚に当たります。GB（ギガバイト）という単位で表されます。勉強机（メモリ）で勉強（CPU）していて必要な時に本棚（ハードディスク）から必要な資料、教科書や辞典などを取り出して読むことができます。

メモリが一時的にデータを保存するのに対しHDDは内部の電源を切ってもデータが消されることはなく半永久的に保存されます。

フリーメールをGetしよう！

フリーメールとはその名の通りフリー（無料）でメールアドレスを取得できるサービスのことです。フリーメールを取得する目的なのですがインターネット上で不特定多数の人とやり取りするときに役立ちます。懸賞に応募したりすると迷惑メールが山のように届くなんていうことはよくあることです。フリーメールならいたずらされてもすぐ捨てることもできるし匿名性を守ることができます。

インターネット上で自分のメールアドレスを晒すことは危険なことだと考えてください。プロバイダ、大学のアドレスはむやみやたらに公開しないようにしましょう。

メールには主に2種類あります。

・POPメール

メールソフト(メーラー)によってメールを読み書きするもの。POPメールはなんといっても、自分の使い勝手のよいメールソフトが使えるという利点があります。最初に必要な情報の設定をすると、送受信も楽チンに行うことができます。お勧めのメールソフトをいくつか紹介しておきます。

「Thunderbird」

<http://www.mozilla-japan.org/products/thunderbird/all.html>

「AL-Mail」

<http://www.almail.com/>

「nPOP」

<http://www.nakka.com/soft/npop/>

※Windowsに標準で付属している「Outlook Express」または「Outlook」を使うのはやめましょう。セキュリティ上の問題点がたくさんあります。

・WEBメール

Internet Explorerなどのブラウザと呼ばれるソフトでWEBメールサービスサイトにアクセスして、メールを読み書きするものです。WEBメールの最大の利点はメールソフトがなくてもメールチェックできるということです。外出先でインターネットができる環境があるなら、メールを受け取ることができます。新潟大学のメールもほとんどの人がWEBメールとして利用しているはずです。※ただ最近はWEBメールでもPOPメールの機能があたりすることが多いです。

タブブラウザで快適インターネット！

まず、ブラウザとはWebサイトを見るときに使っているソフトのことです。ほとんどの人がWindowに標準的に付いているInternet Explorer（以下IE）を使っていると思います。

IEの不便なところとして熱心にWebサイトを巡回していると、いつの間にか何十枚もIEのウィンドウが起動してしまうことがよくあります。たくさんウィンドウが起動しているということはそれだけたくさんソフトを立ち上げているということにもなりパソコンの動作が鈍くなる原因にもなります。

そこでタブブラウザの出番です。タブブラウザとは、1つのウィンドウの中に複数のページを表示することができるブラウザです。ページごとにタブで管理されるため、複数のページを同時に開いても、「さっきまで見ていたページはどこだっけ？」と迷うことなく快適なネットサーフィンをすることができます。

私が愛用しているFirefoxというタブブラウザを紹介します。このブラウザはセキュリティ面でも有利でセキュリティホール(セキュリティ面での欠陥)への対応が早いという特長があります。

Firefoxを使うメリットはまだあります。最近、Webサイトを閲覧するだけでウィルスに感染するということが多いですが、これはセキュリティ上の欠陥が多いWindows付属のInternet Explorerを使っている場合がほとんどです。Firefoxを使うだけでセキュリティの向上にもつながるんですね。

Firefoxはここからダウンロードできます。

<http://www.mozilla-japan.org/products/firefox/all.html>

分からないことをGoogleで調べよう！

パソコンを使っていて何か分からないことがあった！ここでの対応で上達する人とそうでない人が分かります。まず、自分で調べる癖を付けましょう。分からないことがあればすぐパソコンが詳しい人に聞くというのは上達の妨げになります。

調べる手段はたくさんあると思いますが、検索エンジンが役に立ちます。ネット上には無数の検索エンジンがありますが、『Google』<http://www.google.co.jp/>がお勧めです。使い方は検索ボックスに検索の手がかりとなるキーワードを入力し、Google検索ボタンをクリックします（または Enterキーを押す）。すると、指定した検索語に対する検索結果が表示されます。

パソコン脱初心者への近道は分からないことをGoogleで調べて対処できることと言っても過言ではないと私は思います。

ではここでGoogle検索の便利な方法を紹介しましょう。

・アンド検索

探したいキーワードが複数でキーワードの全てを含むページを検索する場合、キーワード間にスペース（半角か全角）を入れて検索します。

・ マイナス検索

検索結果から除きたいキーワードの直前にマイナス記号“-"をつけて検索します。この場合マイナスの前にスペースを入れて下さい。

・ 「○△とは」「○△は」で検索

人はある用語の解説文を書くとき、「～とは」「～は」という形で書くことが多いからです。

ほかにもパソコンを使っていて困ったときに便利なサイトを紹介しておきます。

トラブルが起きたとき

『Windows.FAQ - ウィンドウズ処方箋』 <http://homepage2.nifty.com/winfaq/>

分からない用語の検索

『ASCII24 - アスキー デジタル用語辞典』 <http://yougo.ascii24.com/gh/>

ファイルとフォルダの関係を理解しよう！

パソコンの解説文を読んでいるとファイル、フォルダという言葉がよく出てきます。ここで意味を理解しておくとなんか後々パソコン上達に役立つはずですよ。

パソコンの全てプログラムやデータは「ファイル」という単位で保存されます。Windowsでは、「ファイル」は「フォルダ」という入れ物に入れて整理できるようになっています。フォルダは入れ物です。みなさんも書類（ファイル）は分類してバインダー（フォルダ）に綴っていますよね。そして分かりやすいようにバインダー（フォルダ）には分類名を書いてあるはずですよ。パソコンにはたくさんのファイルがあるのでフォルダで整理しておかないとファイルがバラバラに存在して探すときに大変なのです。

フォルダは必要に応じて いくつも作ることができますし、名前も自由につけることができます。そしてフォルダの中にフォルダを作ってさらに整理することができます。

「新しいフォルダ」の作り方ですがアイコンなどが何もないところで右クリックし、新規作成からフォルダを選択するだけです。名前も後で分かりやすいように付けておきましょう。

ショートカットキーを使いこなそう！

ショートカットキーとはマウスで操作する作業をキーボードの操作だけでやりとげることができる機能で断然操作が速くなります。しかも様々なソフト上で共通して使える機能が多いので知っておいて損はありません。

ここではよく使うショートカットキーをご紹介します。

「Ctrl」 + 「Z」 … 一つ前の動作に戻る（前→ぜん→ZEN→Z）

「Ctrl」 + 「C」 … コピー（コピー→COPY→C）

- 「Ctrl」 + 「X」 … 切り取り（切り取り→はさみ→はさみの形はX）
「Ctrl」 + 「V」 … 貼り付け（貼り付ける→べっとり→VETTORI→V）
「Ctrl」 + 「S」 … 上書き保存（保存→SAVE→S）
「Ctrl」 + 「A」 … すべて選択（すべて→ALL→A）
「Ctrl」 + 「F」 … アプリケーション上で検索する（検索→見つける→FIND→F）
「F7」 … 文章入力時全角カタカナ変換
「F10」 … 文章入力時半角英数変換
「Windows」 + 「E」 … エクスプローラーを開く（Windows Explorer→Windows + E）
「Ctrl + クリック」 … 「とびとび選択」 コントロールキーを押しながらマウスでクリックすると連続していないファイルや文字列を複数選択することができます。
「Shift + 矢印キー」 … 「連続選択」 Shiftを押しながら矢印キー(← ↑ → ↓)を押していくと、次々選択状態になっていきます。

最低限のセキュリティ対策をしよう！

今の時代インターネットを楽しむのにもセキュリティ対策が必要不可欠です。コンピュータウイルス、不正アクセスなどの脅威に無防備でいるのは自分だけでなく他人にまで迷惑をかける場合もあります。

コンピュータウイルスとは他人のコンピュータに勝手に入り込んで悪さをするプログラムのことです。画面表示をでたらめにしたり、無意味な単語を表示したり、ファイルを破壊したりします。感染経路はメールやファイルのダウンロードなどです。感染していることに気がつかず、第三者に被害が及ぶこともあります

不正アクセスとは、ネットワークを経由して、他人のコンピュータに許可なく侵入する行為のことです。進入されると知らない間にパソコン内の個人的な情報がのぞかれたり、ウイルスなどがばらまかれる恐れがあります。

ウイルスと不正アクセスの両方を防ぐことができる総合セキュリティ対策ソフトを2つご紹介します。

「ノートン・インターネットセキュリティ 2006」

「ウイルスバスター 2006 インターネットセキュリティ」

最後に

パソコン上達の三箇条

- 1、パソコンが得意な人の真似をしよう。
- 2、パソコンで何か自分の好きなことを見つけよう。
- 3、分からないことはまずGoogleなどで自力で調べよう。

文責・6年 永井弘真 この資料に関するお問い合わせは
d00a024b@mail.cc.niigata-u.ac.jpまでどうぞ。